

# 令和6年度 第1回越生町総合教育会議 会議録（要旨）

日時：令和6年11月13日（水）

開会：午前 9時30分

閉会：午前10時23分

場所：役場3階 委員会室

## ■協議・調整事項

### （1）令和6年度教育予算主要事業について

〔学校教育関係〕 説明者：学務課長

#### ○町立小中学校デジタルドリル（AIドリル）導入事業

AIドリルの導入目的、費用、活用状況について説明した。基礎学力の定着と家庭学習の習慣化を図るねらいがある。児童・生徒の習熟度に応じて出題されるため、一人ひとりにとって最適な学びが可能となる。今後は、GIGAスクールタブレット端末の購入を予定している。

#### ○学校給食費無償化事業

給食費無償化の目的、給食無償化分及び食材価格高騰分の経費について説明した。小学校は、一人あたり4,160円/月（食材費4,000円、食材価格高騰分160円。）、中学校は、一人あたり5,000円/月（食材費4,700円、食材価格高騰分300円。）であり、令和7年度は、更なる価格高騰が見込まれている。また、令和7年8月1日付で、給食調理業務委託契約（新たに3か年の長期継続契約）の締結や、来年度以降、調理器具等の更新を計画的に実施していく必要がある。

#### ○梅園小学校校舎児童用トイレ改修工事

校舎2階西側の男性用・女性用トイレの便器をすべて洋式便器に更新したほか、トイレブース、電灯のLED化、壁面、床及び、手洗い場の改修を行ったことを説明した。今後は、プール脇外トイレの新築や、校舎2階東側トイレの改修を予定している。

〔社会教育関係〕 説明者：生涯学習課長

#### ○中央公民館・体育館外壁等改修工事

昭和57年の建設以来、初めてとなる中央公民館及び体育館の大規模改修工事を実施している。本年7月、株式会社 タナベ建設 比企支店と139,480千円で工事請負契約を締結し、工事は順調に進捗しているが、屋根工事、防水工事、解体工事等の追加工事の必要性が生じたため、15,510千円の変更契約を締結し、総工費は154,990千円となったことを説明した。工期は令和7年2月末までである。

○こどもの居場所づくり

こどもの居場所であった「梅サボ室ひまわり」を「ひまわりこども室」に改称し、令和6年7月、「郷土資料室」から「ゆうがく館」に移設したことを説明した。これは、こどもまんなか社会の実現に向けた取り組みの一つであり、将来的には、ゆうがく館を「児童館」に移行するための検討を進める予定である。

○高齢者の健康づくりと生きがいづくり

令和6年7月25日、「夏期巡回ラジオ体操」が越生小学校で開催された。「誰もが、いつでも、気軽に」実践できるラジオ体操を働きかけていく。また、昨年4月にオープンした「パークゴルフ場」は、多くの愛好者に利用されていることを説明した。今後も、高齢者をはじめとする町民の健康づくり・生きがいづくりを推進していく。

○町の文化遺産の活用

令和4年度、文化庁から全国で11番目に高額となる71,326千円の補助を受けて、山車の修理及び復元、獅子舞の用具整備を行ったことを説明した。今年度についても、4団体から改修等の要望があり、文化庁から6,605千円の補助金の内示が出ている。今後も文化財の保存と活用を推進していく。

上記について、委員から特に質疑はなかった。

(2) その他

特になし

以 上